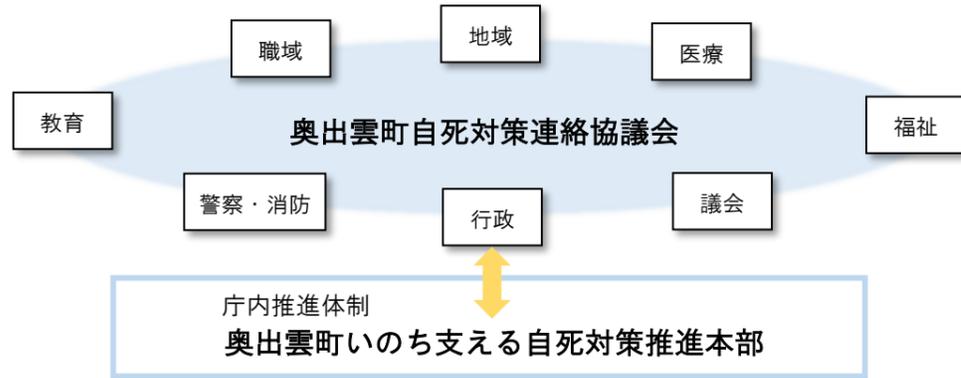


## ●計画の推進体制

医療、福祉、職域、教育、地域、警察・消防等の関係機関・団体で構成する「奥出雲町自死対策連絡協議会」を中心に、関係機関等との連携を強化し、地域全体での自死対策の取り組みを推進します。

また、役場内に「奥出雲町のち支える自死対策推進本部」を設置し、関係課からの緊密な連携と協力により自死対策を総合的に推進します。



### 主な相談窓口



自死の背景には、様々な社会的な要因が潜んでおり、それらが連鎖して危機的な状況に追い詰められていく過程があります。様々な問題が複雑化する前に、早めの相談が大切です。

困りごとが複数ある方も、担当課・機関で連携してご相談に応じますので、まずは下記相談窓口へご連絡ください。

相談内容	相談窓口	電話
こころの相談	雲南保健所	42-9642
	奥出雲町健康福祉課健康づくり推進1・2係	54-2781
アルコールによる相談	雲南保健所	42-9642
	奥出雲町健康福祉課健康づくり推進1・2係	54-2781
思春期・青年期こころの相談	雲南保健所	42-9642
消費生活相談	奥出雲町住民課	54-2510
児童・生徒いじめ相談	奥出雲町教育委員会教育魅力課	52-2672
子育て相談	奥出雲町こども家庭センター	54-2504
児童虐待相談	(奥出雲町こども家庭支援課)	
生活保護、生活困窮相談	奥出雲町福祉事務所	54-2541
ひきこもり相談		
障がいに関する相談		
DVに関する相談	奥出雲町地域包括支援センター	54-2512
高齢者の介護・虐待に関する相談		
高齢者の健康不安	奥出雲町健康福祉課健康づくり推進1・2係	54-2781

問い合わせ先

奥出雲町自死対策連絡協議会事務局  
奥出雲町役場 健康福祉課健康づくり推進1・2係  
電話 0854-54-2781

ダイジェスト版



# 第2期奥出雲町のち支える自死対策計画

～ “生きる” をみまもる・よりそう・つなぐまち を目指して～

## ●計画策定の趣旨

自死は、その多くが追い込まれた末の死です。その背景には、精神保健上の問題だけでなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤独・孤立などのさまざまな社会的要因があります。

平成28年に自殺対策基本法の改正があり、自死対策を「生きることの包括的な支援」として実施し、全ての都道府県及び市町村が自死対策について計画を定めることが新たに規定されました。これを受け、本町においても地域の自死の現状・課題を踏まえ、平成31年3月に「奥出雲町のち支える自死対策計画」を策定し、全町的な取組として自死対策を推進してきました。

国や島根県の新たな取り組み及び第1期計画での課題や本町の実態を踏まえ、地域全体で“生きる”をみまもる・よりそう・つなぐまちを目指した自死対策を推進するため、「第2期奥出雲町のち支える自死対策計画」を策定しました。

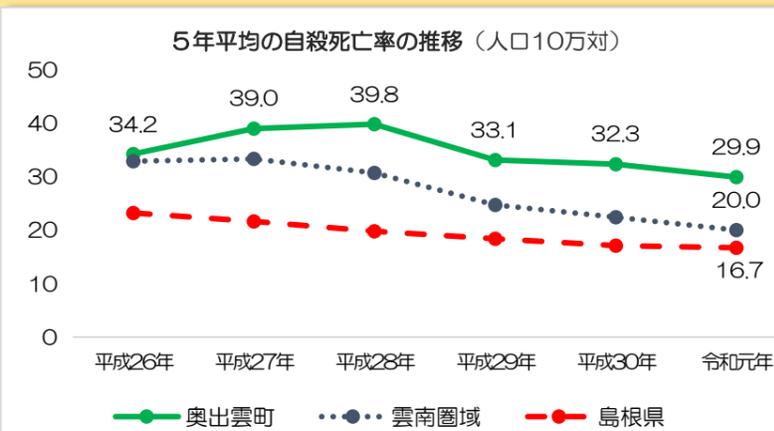
## ●計画の期間

令和6年度（2024年度）から10年度（2028年度）までの5年間

## ●計画の位置付け

本計画は、自殺対策基本法に基づき、国の定める自殺総合対策大綱の趣旨を踏まえて、同法第13条第2項に定める「市町村自殺対策計画」として策定します。

### 自死の現状と課題



出典：いのち支える自死対策推進センター「地域自殺実態プロフィール2022」

本町における平成26年以降の5年平均の自殺死亡率は平成28年をピークに減少傾向にあります。島根県、雲南圏域と比較して高い値で推移しており、毎年かけがえのない「いのち」が自死によって失われています。

また、過去5年間に自死で亡くなられた方の自死の特徴や自死の背景にある社会的要因から、本町では「高齢者」、「生活困窮者」、「勤務・経営関連」の3つのハイリスク層について重点的な施策が必要です。国や島根県の動向を踏まえ、新たに「女性」、「子ども・若者」への対策も強化します。

## ●「自殺」と「自死」について

島根県では、自死遺族の方に配慮して2013年度（平成25年度）から「自殺」という言葉を「自死」と言い換えて使用しています。本町においても島根県の取り扱いに準じて「自死」を使用しています。

## ●計画の目標

平成 29 年（2017 年）から令和 3 年（2021 年）までの 5 年平均の自殺死亡率 29.9 と比較し、令和 6 年（2024 年）を中心とした令和 4 年（2022 年）から令和 8 年（2028 年）までの 5 年平均の自殺死亡率を 40%以上減少させ、17.9 以下とすることを目標とします。

【現状値】 平成 29 年～令和 3 年 5 年平均自殺死亡率	【目標値】 令和 4 年～令和 8 年 5 年平均自殺死亡率
29.9 /10 万人	17.9 以下 /10 万人

40%以上減少

### ※自殺死亡率とは

$$\frac{\text{年間自殺者数}}{\text{人口（10月1日現在）}} \times 100,000 \text{ 人}$$

## <施策の体系>

# 誰も自死に追い込まれることのない奥出雲町



～ “生きる” をみまもる・よりそう・つなぐまち ～

1

### 地域におけるネットワークの強化

- 奥出雲町自死対策連絡協議会における対策の協議



2

### 自死対策を支える人材の育成

- ゲートキーパー研修の開催
- 心の健康づくりに関する健康教室の開催
- 民生児童委員の活動支援

5

### 児童生徒の SOS の出し方に関する教育

- 児童生徒の SOS の出し方に関する教育の推進・連携強化 NEW
- 命の大切さを実感できる教育（バーステイプロジェクト）の実施



## 5つの「基本施策」

3

### 住民への啓発と周知

- 自死予防週間（9月）、自殺対策強化月間（3月）における集中的な啓発
- 民生児童委員活動週間（5月）、二十歳の集い等における啓発
- 心の健康づくりに関する健康教室の開催 NEW
- メディアを活用した啓発（ホームページ・LINE 等）

4

### 生きることの促進要因への支援

- 居場所づくり・生きがいづくり事業の実施、活動支援（住民主体の通いの場、老人クラブ等）
- 自死未遂者への支援、遺された方への支援、社会的マイノリティへの支援 NEW



1

### 高齢者への対策

- 高齢者の健康不安に対する支援（認知症総合支援事業、心の健康相談、健康診査等）
- 虐待を受けた高齢者・養護者に対する支援（高齢者虐待対応ネットワーク会議）
- 社会参加の強化と孤独・孤立の予防（住民主体の通いの場、老人クラブ等）



2

### 生活困窮者への対策

- 生活困窮を抱えたハイリスク者に対する個別支援

5

### 子ども・若者への対策 NEW

- 自死予防に関する啓発や相談窓口の周知
- SOS の出し方に関する教育の推進

## 5つの「重点施策」

3

### 勤務・経営に関する対策

- 商工会・町内事業所等を対象としたゲートキーパー研修の開催
- メンタルヘルス対策、ハラスメント対策等の相談窓口の周知・啓発 NEW



4

### 女性への対策 NEW

- 妊産婦への支援
- 高齢者女性への支援
- 困難な問題を抱える女性への支援



ゲートキーパーとは？

### ※ゲートキーパーとは

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話をきいて必要な支援につなげ、見守ることができる人のことです。  
一人でも多くの方にゲートキーパーとしての意識を持っていただき、それぞれの立場でできることから進んで行動を起こしていくことが自死予防につながります。

## 生きる支援関連施策

既存事業を自死対策（生きる支援）の観点から捉え直し、様々な課題に取り組む各課かい、各組織の事業